

単元名:うちの制服、かわいいでしょ！

科目名	韓国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー
学年/年次	-	クラス人数	-	使用教科書と課	-
話題分野	衣とファッション	言語レベル	1	必要時間数	6時間

I 単元目標

自分たちの高校や近隣の高校の制服のデザインや特徴をビデオレターにまとめ韓国の交流校に送り、先方からも制服のビデオレターを送ってもらい、互いの共通点や相違点について感想を話し合うことができる。

	言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
わかる						
できる						
つながる						

言語領域	文化領域	グローバル社会領域
<ul style="list-style-type: none"> ◆制服の各部分(スカート、ブラウスなど)を紹介できる。 ◆制服のデザインについての簡単な説明をしたり理解できる。 ◆制服の好き嫌いについて、感想を言うことができる。 ◆相手の身につけているものを褒めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆日本の高校の制服の歴史や変遷、多様性について知ることができる。 ◆日韓の高校で制服を比較し、その異なる背景について考えることができる。 <p>★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆班ごとに動画を作ることができる。(協働) ◆動画を撮影・編集し、アフレコをすることができる。(情報活用) ◆交流校の生徒とビデオレターの交換をし、感想をまとめることができる(情報活用) ◆社会における制服の意味、制服のある職業に関する世界的な共通性や個性について考えることができる。(知識理解) <p>★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。</p>

コミュニケーション能力指標	<p>【衣とファッション】</p> <p>1-a. 身につけているもの(服、かばん、靴、小物など)の名称や色・素材を、言うことができる。</p> <p>1-b. 服の好み(よく着る服、好きな色など)や髪型の好み(ロング、ショートなど)について、言ったり尋ねたりできる。</p> <p>1-c. 身につけているもの(服、かばん、靴、小物など)をほめる(よく似合う、きれいなど)ことができる。</p>
	<p>★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。</p> <p>数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している</p>

II 評価

学習を助けるための評価 (形成的評価)	目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)
<ul style="list-style-type: none"> ◆好みの制服の色やデザインについて簡単に説明し、感想を述べる。(発音の正確さ、表現の適切さ) ◆相手の身につけているものを褒めるロールプレイをする。(発音の正確さ、表現の適切さ、態度) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆制服の紹介と好み取材するビデオレターをつくる。(内容構成、アフレコ入れ方、表現力)

Ⅲ 学習活動		
プレコミュニケーション活動 (語彙・表現習得活動)	コミュニケーション活動 (学習シナリオ)	
<p>◆制服の各部分の呼称と、いろいろな高校の制服カードを結び付けて選んで取る。【1-a】</p> <p>◆好きなタイプの制服カードを使って、その色やデザインについて簡単に説明し、感想を述べる。【1-b】</p> <p>◆ペアになって、相手の身につけているものを褒めるロールプレイをする。【1-c】</p> <p>★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標</p>	<p><場面状況> 1高校では、交流校との交流の第3陣として、学校での制服をテーマにしたビデオレターを交換することになった。</p> <p><活動の流れ> 日本の学校における制服の歴史、変遷、多様性についてインターネットなどを使って調べ、写真などを使いながら発表する。自分の学校の制服のデザインや特徴、こだわりポイント、好きな点、改善してほしい点について話し合う。 グループごとに制服を着ている姿を紹介するモデルを決め、上着、スカートの順に撮影した後、自分の学校の制服が好きかどうかのインタビューも撮影する。比較のために、近在の高校で韓国語を学習している生徒にも頼み、同様に撮影する。制服を紹介する簡単なナレーションをアフレコする。各グループの作品の上映会を行って投票により優秀作品を選び、その結果もあわせて交流校に送る。 交流校から送られてきたビデオレターを見て、自分たちの制服と比べて、感想をクラスで話し合う。日韓それぞれで感想をまとめて送りあう。</p> <p>ヒント☞ ◆日韓の感想を踏まえ、双方が好むような新しい制服のデザイン画を、それぞれ数パターン出し合い、ウェブ上で共有して投票を行い、双方にとって理想の制服デザインを決めるという協働活動に発展させてもよい。 ◆韓国に交流校を持たない場合は、日本国内で韓国語を学んでいる高校生と交流するプランに変えて実施することができる。</p>	
<p><使用教材・教具> 教科書、コンピューター、学校案内冊子(受験情報誌)、ビデオカメラ</p>		
表現と表現のポイント	語彙	文化・グローバル社会事象と事象のポイント
<p><表現> 우리 학교 교복이에요. /이것이 치마, 이것이 부라우스예요 /넥타이는 아무거나 괜찮아요. /치마는 핑크색 줄이 예뻐요. /우리 학교 교복을 좋아해요. /별로요. /안 좋아해요.</p> <p><表現のポイント> 이것이 /—예요·이에요. /좋아해요·별로요 ·안 좋아해요.</p>	<p>교복, 치마, 부라우스, 넥타이, 핑크·빨간·노란·파란·녹색, 줄</p>	<p><事象> ◆制服のデザイン ◆制服のある職業</p> <p><事象のポイント> ◆スカート丈や柄を比較し、その異同の原因を考える。 ◆社会における制服の意味、制服のある職業に関する世界的な共通性や個性について考える。</p>
教室外(人・モノ・情報)との連繋		他教科の内容との連繋
<p>韓国の高校から送られてきた制服紹介のビデオレター</p>		<p>家庭科、情報科</p>